

日時：平成21年8月21日（金）

PM1：30－4：00

場所：小金井公園後継樹育成苗圃

参加者：青木俊江、荒井都志子、佐藤信二郎（記）

目的：3月5日に接木した13本のソメイヨシノの生育状況の確認と夏場の水やり

結果：3回目の今回の訪問によって、苗圃には、今年3月5日、オオシマザクラの台木の上に差し込まれたソメイヨシノが成長をしていることが確認された。確認の結果、8本が1～2mの高さまで生育していることが確認できた。



作業内容：

10L入りポリ容器の4個のタンクに70%ほど水を詰め、PM1：30上北沢を車で出発し、小金井公園入り口についたのはPM2：30、駐車場から、苗圃まで、細い道を4個のタンクを運ぶのが一苦労だった。途中、がたがた道の石に台車を引っ掛け、ポリ容器は、落ち、破損して、水は、流れ出た。何とか苗圃についてみると、何と高さ1m以上の雑草に辺りはおおわれ、2回目に確認した時の苗圃の姿は、どこにもない。必至に草をかき分けると、何と！！桜君たちは、1m以上、否、2mまで成長していたのでした。雑草をかき分け、何とか苗の全容を確認。水をたっぷりまいた。

さて、接木後、2回目の4月10日の確認では、

結果： 9本 芽から若葉がでていた。

4本 葉芽が黒く死んでいた。

合計 13本 : 活着率は、69%(9/13)

でしたが、今回の3回目の確認では、

結果： 8本 1mから2mの高さまで成長。

1本 黒ずんだ接ぎ木の残骸、枯死。

4本 (4月10日確認枯死)

合計 13本 : 活着率は、62%(8/13)



感想：桜君たちは立派に、想像以上に、大きく成長していた。ソメイヨシノは強いというのが印象的でした。

以上